

広島県感染症発生動向月報


[広島県感染症予防研究調査会]

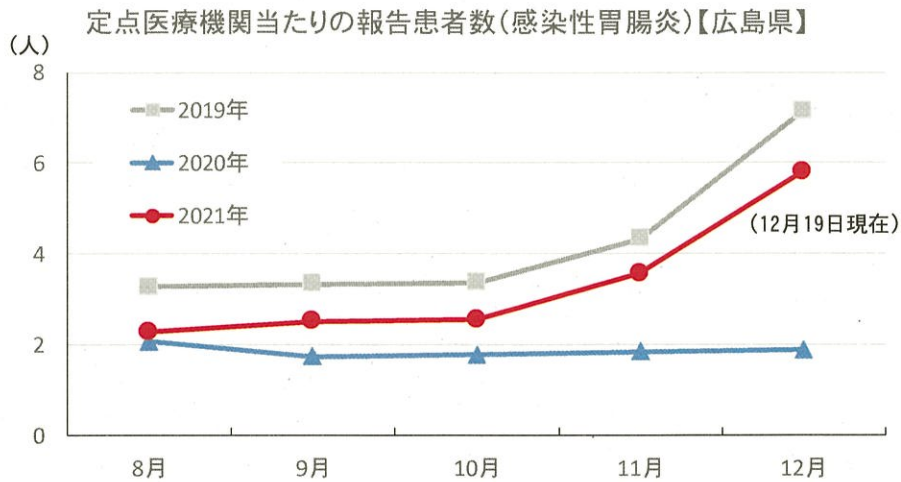
(令和3年12月解析分)

1 今月のトピックス

■ 感染性胃腸炎が増加しています！！

- 感染性胃腸炎の県内の発生状況について、定点医療機関（県内72施設）からの報告患者数が増加しています。
- 感染性胃腸炎は、ウイルスや細菌などを原因として、下痢や嘔吐などの症状を引き起こす感染症で、ノロウイルスやロタウイルスによるものが冬場に流行しやすく、この時期は特に注意が必要です。
- 昨年のこの時期の報告患者数は、例年に比べて低く推移していましたが、今季は、コロナ禍以前の昨年（2019年）の水準に近づきつつあります。



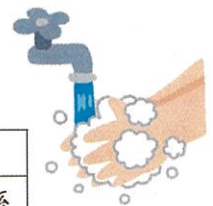


- ノロウイルスは、アルコールに対する抵抗力が強く、アルコール消毒は効きにくいとされており、予防のポイントは、トイレの後や調理・食事の前の、石けんと流水による十分な手洗いです。
- 新型コロナウイルスの感染対策により、アルコール消毒が定着したことで、石けんと流水による手洗いがおろそかになっているとの指摘もあり、改めて、感染対策の基本である「手洗いを十分に行う」を徹底しましょう。

《消毒・除菌方法一覧》

	手 指			モ ノ		
	アルコール消毒	石けんと流水による洗浄	塩素系漂白剤	アルコール消毒	石けんと流水による洗浄	塩素系漂白剤
ノロウイルス ロタウイルス	×	○	×	×	○	○
新型コロナウイルス インフルエンザウイルス	○	○	×	○	○	○

※ それぞれ所定の濃度などがあります。



2 疾患別定点情報 【速報値】

(1) 定点把握(週報)五類感染症

令和 3年 11月分(令和 3年 11月 1日～令和 3年 12月 5日:5週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	4	0.01	1.57		10	ヘルパンギーナ	165	0.46	0.17	⇓
2	RSウイルス感染症	142	0.40	0.69	⇓	11	流行性耳下腺炎	5	0.01	0.22	⇓
3	咽頭結膜熱	66	0.18	0.47	⇓	12	急性出血性結膜炎	3	0.03	0.01	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	112	0.31	1.74	⇓	13	流行性角結膜炎	26	0.27	0.75	⇓
5	感染性胃腸炎	1,281	3.57	7.60	⇓	14	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
6	水痘	24	0.07	0.37	⇓	15	無菌性髄膜炎	2	0.02	0.01	
7	手足口病	532	1.48	0.65	⇓	16	マイコプラズマ肺炎	2	0.02	0.22	
8	伝染性紅斑	2	0.01	0.16		17	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	111	0.31	0.32	⇓	18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	

(2) 定点把握(月報)五類感染症

令和 3年 11月分(11月 1日～11月 30日)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
19	性器クラミジア感染症	71	3.09	2.55	⇓	23	メシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	72	3.43	3.28	⇓
20	性器ヘルペスウイルス感染症	36	1.57	0.96	⇓	24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0.00	0.38	
21	尖圭コンジローマ	24	1.04	0.59	⇓	25	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0.00	0.00	
22	淋菌感染症	41	1.78	0.95	⇓						

※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当たり)

※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

急増減疾患!!(定点当たり前月比2倍以上増減)

○急増疾患 なし
○急減疾患 流行性耳下腺炎 (0.04 → 0.01)

発生記号(前月と比較)

急増減	⇓	⇓	1:2以上の増減
増減	⇓	⇓	1:1.5~2の増減
微増減	⇓	⇓	1:1.1~1.5の増減
横ばい	⇓	⇓	ほとんど増減なし

定点把握対象の五類感染症(週報対象18疾患,月報対象7疾患)について,県内178の定点医療機関からの報告を集計し,作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
対象疾病No.	1	1~11	12, 13	19~22	14~18, 23~25	
定点数	43	72	19	23	21	178

3 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類等感染症発生状況

【速報値】

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	30	結核(30)〔広島市保健所(10),呉市保健所(2),福山市保健所(7),西部保健所(3),西部東保健所(3),東部保健所(3) 北部保健所(2)〕
三類	9	腸管出血性大腸菌感染症(9)〔呉市保健所(1),広島市保健所(2),福山市保健所(6)〕
四類	13	つつが虫病(7)〔広島市保健所(4),西部保健所(2),西部東保健所(1)〕
		レジオネラ症(4)〔東部保健所(2),福山市保健所(2)〕
		重症熱性血小板減少症候群(1)〔呉市保健所(1)〕
		日本紅斑熱(1)〔東部保健所(1)〕
五類	36	ウイルス性肝炎(1)〔広島市保健所(1)〕
		カルバペネム耐性腸内細菌感染症(7)〔呉市保健所(3),広島市保健所(1),西部保健所(1),福山市保健所(1),西部東保健所(1)〕
		バンコマイシン耐性腸球菌感染症(2)〔広島市保健所(1),西部保健所(1)〕
		クロイツフェルト・ヤコブ病(1)〔呉市保健所(1)〕
		後天性免疫不全症候群(3)〔広島市保健所(2),呉市保健所(1)〕
		播種性クリプトコックス症(1)〔広島市保健所(1)〕
		百日咳(1)〔西部東保健所(1)〕
梅毒(20)〔呉市保健所(2),広島市保健所(12),福山市保健所(6)〕		
新型インフルエンザ等感染症	106	新型コロナウイルス感染症(106)〔広島市保健所(18),福山市保健所(67),西部保健所(3),西部東保健所(7),東部保健所(5),北部保健所(6)〕